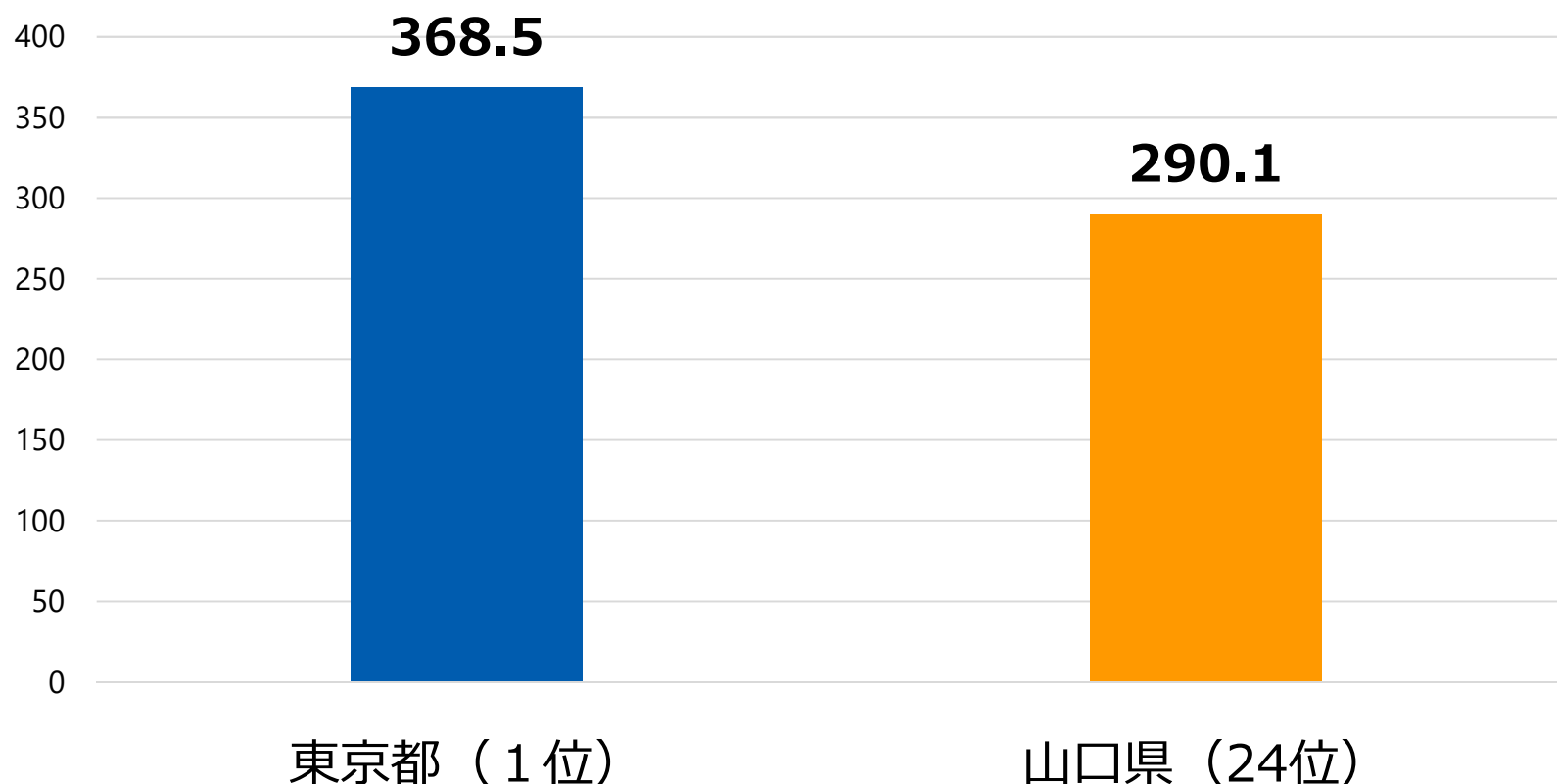


収入（給与）と所得

山口県と東京都の給与の差

- 山口県と東京都の所定内給与額の差は月7万8千4百円

山口県と東京都の所定内給与額（単位：千円）

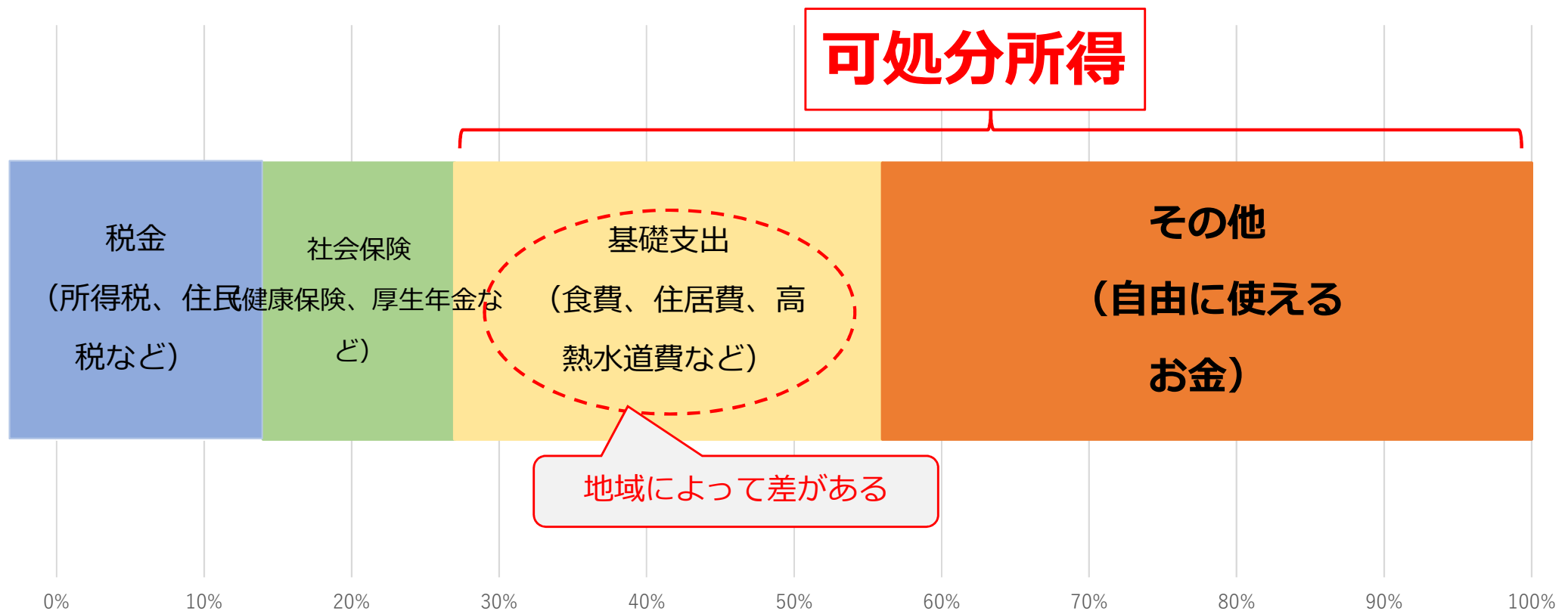


※厚生労働省令和5年賃金構造基本統計調査 都道府県別第1表の「所定内給与額」より

収入（給与）と所得

給与から引かれるものと自由に使えるお金

- 給与からは税金や社会保険などが引かれるので実際に払われる金額は少なくなる = **可処分所得**
- さらに食費や住居費など生活に必要な費用（= **基礎支出**）が掛かるので、自由に使えるお金はさらに少なくなる

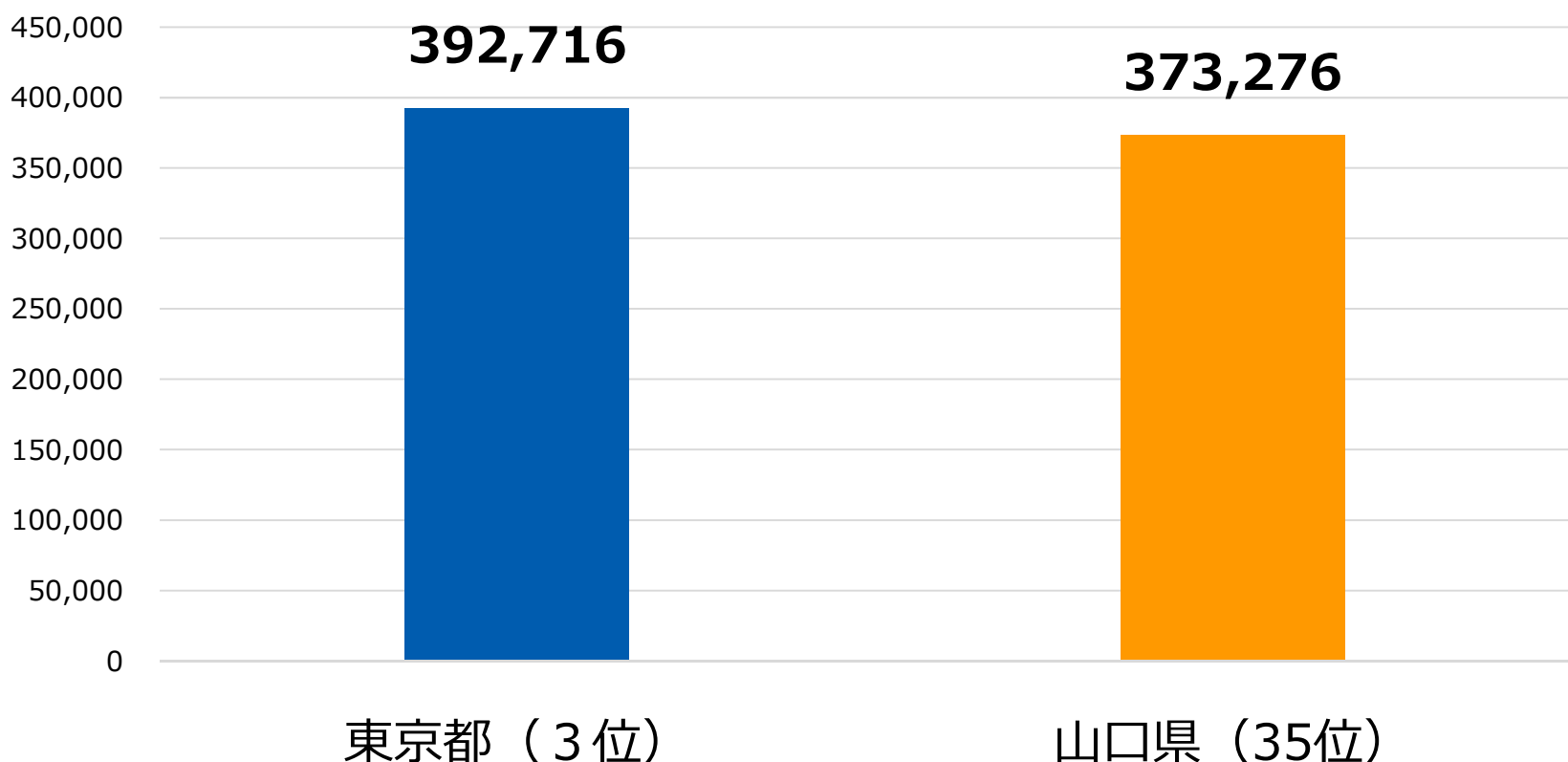


収入（給与）と所得

山口県と東京都の可処分所得の差

- 山口県と東京都の可処分所得の差は月1万9千440円（給与に比べて差が小さい）

山口県と東京都の可処分所得（上位40～60%）

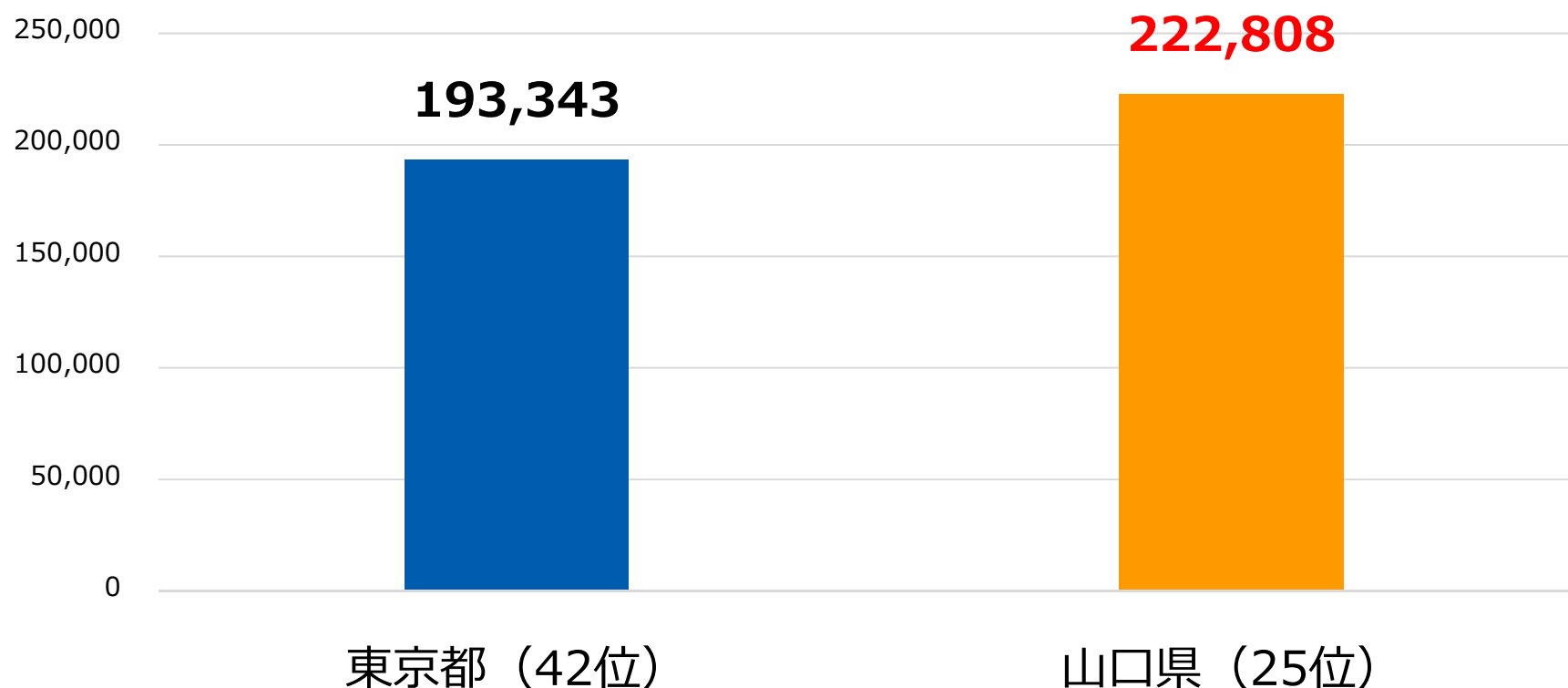


※国土交通省令和3年「企業等の東京一極集中に関する懇談会」資料より

山口県と東京都の「自由に使えるお金」の差

- 山口県と東京都の可処分所得から基礎支出を引いた「自由に使えるお金」をみると、**山口県と東京都が逆転**し、その差は**月2万9千4百円**

山口県と東京都の可処分所得（上位40～60%）－基礎支出



※国土交通省令和3年「企業等の東京一極集中に関する懇談会」資料より